

# 財団だより

〈第 57 号〉

一般財団法人 全国強制抑留者協会  
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-8-2  
九段第二勸業ビル2階  
TEL 03-3261-6565 FAX 03-3261-6548



一般財団法人 全国強制抑留者協会

会長 相沢 英之

平成二十八年の新春を迎え

ますますのご健勝とご繁栄を

心より祈念申し上げます



皆様にはご健勝に新しい年をお迎えのことと存じ、お慶び申し上げます。

昨年は戦後七十年の節目を迎え全国強制抑留者協会への期待が寄せられる中、多くの皆様方に、旧ソ連・モンゴルの強制抑留のことを語り伝えることができた年でした。また、各地で開催された地方慰

八月に企画された慰霊訪問団は五十九名の参加を得、訪問地もアルタイ、イルクーツク、ザバイカリスタク等六地区、八コースを催行することが出来、五年ぶりに参加者が五十名を超えました。  
一方、予算要望に関しては、平成二十三年度来、今年度も従来の関係省庁による事

霊祭、語り継ぐ集い、中央慰霊祭等への参加者の増大を顕著に見ることが出来ました。五月に厚生労働省より発表された「ロシア連邦政府等から提供された抑留者に関する資料の公表」は、平成三年より継続して参りました「日露交流シンポジウム」における成果の一部であります。

業予算の交付は見送りになりましたが、協会保有の基金等により年度に予定された事業は概ね実施され、終了しました。  
しかしながら、未解決の戦後処理問題につきましても関係者の齢九十歳を考へるとき、その解決には猶予がありません。  
平成二十八年度事業につきましても事業予算の確保に更なる努力を続けて参る所存です。

本年も引き続き皆様方の一層のご支援、ご協力を頂き諸問題の解決に全力を尽くしたいと思います

末筆となりましたが、皆様並びにご家族のご多幸ご平安を心より祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

新しい年(平成二十八年申年)がより佳き一年でありますよう

皆様のご健康とご多幸を

お祈り申し上げます



一般財団法人 全国強制抑留者協会

理事長 井上万吉男  
理事 一 同  
監事 一 同  
評議員 一 同

# 平成27年度 実施事業概要 (4月～11月) —①

## 慰 霊 祭

**中央慰霊祭** —東京 都市センターホテル— 実施日／平成27年9月28日 参加者／約312名



**地方慰霊祭** 開催県数／11県 開催日／平成27年4月～11月 参列者／合計691名



## 慰 霊 訪 問 (墓 参)

班編成／8班 (6地区) 実施期間／平成27年8月 (4泊5日～7泊8日) 参加者／59名



## 展 示 会

開催県／3県 開催期間／平成27年6月～10月 入場者数／約4,679名



# 平成 27 年度 実施事業概要 (4 月～ 11 月) —②

## ロシア連邦関係省庁訪問

### 第 27 回 抑留問題

訪問場所	ロシア連邦モスクワ
期 間	平成27年9月22日～24日

**訪問先**  
 ロシア国防省・外務省・軍事メモリアル  
 ※ロッテホテルにて  
 ロシア国立軍事古文書館  
 ロシア文化省連邦公文書館  
 ロシア国立社会政治歴史公文書館



## 語り継ぐ集い

開催県数／7県 開催日／平成27年6月～11月 参加者／約1,264名



**シベリア抑留を語り継ぐ集い**  
 平和への願いこめて  
 この悲惨な事実を後世に伝えよう !!

**プログラム**

- ① 展示での説明、質疑、そして質疑に
- ② 展示の他、シベリアの戦時所用へ
- ③ 展示中の書籍や「ノルマ」の体験
- ④ 貴重な資料、資料失散でなくなる
- ⑤ 展示中の書籍販売
- ⑥ 展示中の学習活動（其後世継承）
- ⑦ 展示場でのスローウ
- ⑧ 展示場での「文化活動」
- ⑨ 持ち帰った書籍、展示場へ

全国強制抑留者協会岩手県連合会

## 相談・調査

- ① 対応件数／約470件 (手紙・電話・ホームページ上での問い合わせ)
- ② 厚生労働省実施の旧ソ連領 遺骨収集参加者推薦  
**【実施地区】** ・ハバロフスク地方 ・沿海州地方

## 寄付金募集のお願い

日頃は本協会の活動に対して多大なご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本協会は、戦後処理問題に関する政府施策に協力するとともに戦後シベリアを中心とする旧ソ連各地に抑留された方々の処遇改善を図り、その体験を将来への教訓として後世へ伝達すること等により、戦後強制抑留者並びに国民の福祉の向上に寄与し、我が国の永遠の平和と繁栄を期することを目的として活動しています。

中央、地方の慰霊祭の実施などの事業遂行に必要な経費の財源について、従前より、政府から助成金が支給されておりましたが、現在ストップしております。この助成金の復活を政府に要請しておりますが、財団自体としても自助努力を望まれております。そこで、一般財団法人への移行に当たり、平成25年11月27日の理事会にて、寄付金を募集する旨の決議を行いました。

つきましては、毎年、皆様に1口1,000円の寄付金をお願いする次第です。ご無理のない範囲内で構いませんが、3口以上のご寄付を賜ることができれば幸いです。ご負担をお掛けすることとなり心苦しい限りですが、何卒、事情ご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。

一般財団法人 全国強制抑留者協会  
会長 相沢 英之

### 寄付の方法

#### ●銀行振込でのご送金

三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店  
普通預金口座 0730329

#### ●現金でのご送金

〒102-0073  
東京都千代田区九段北1-8-2  
九段第二勸業ビル2階  
一般財団法人 全国強制抑留者協会

### 寄付金募集に関してのお礼とご報告 … 平成27年12月7日

日頃は一般財団法人全国強制抑留者協会の活動に対して多大なご理解、ご支援賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の寄付金につきましては本協会の貴重な財源として慰藉事業ならびに慰霊事業に役立たせていただきます。

引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

合計件数…74件 (現金…25件 現金書留…25件 振込…24件)  
合計金額…785,000円